## 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年5月25日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ヶ所

第20週 2016年 5月 16日 ~

2016年 5月 22日

<u>インフルエンザ</u>			設置定	≧点数		48	ヶ所																						
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月 ~	11ヶ月 1	歳 2	歳 3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳~	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ								7	3	10				1		1		1	2		1		1		1	1		1	1

小児科			報告定設置記	と点数 と点数		31 31	ヶ所 ヶ所																	
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~
RSウイルス感染症								1		1					1									
咽頭結膜熱	2	1				1		8		12		2	4		3		1					1	1	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	3		1	2	6	13	16	53			3	4	2	7	4	10	8	3	4	5		3
感染性胃腸炎	16	4	14	6	38	13	60	94	24	269	5	16	48	31	31	29	21	15	15	8	6	13	4	27
水痘	1				5				3	9	1		1	1			4	1		1				
手足口病	2						1	5		8			3	1	1	2			1					
伝染性紅斑	1	2	1		3	1		2	2	12		1		1	1	2	5		1			1		
突発性発疹		1		1	1		4	5	1	13		4	5	2	1	1								
百日咳																								
ヘルパンギーナ	3			2			2	2		9		2	3	1	1		1					1		
流行性耳下腺炎					13		1	3	4	21				2	1	2	5	2	5		2	1	1	

感染性胃腸炎の患者が増加してい ます。この疾患は、1~2日の潜伏 期間後に下痢や嘔吐、発熱、腹痛 などの症状が現れます。病原体と して、ノロウイルス、ロタウイル ス、腸管アデノウイルスや細菌 (カンピロバクターやサルモネ ラ、腸管病原性大腸菌等) などが あります。ロタウィルスは3~5月 に流行のピークがあり、6歳未満 の乳幼児によく見られます。感染 経路は主に、汚染された水や食 品、吐物、便、手拭等を介しての 経口感染や、空気中に舞い上げら れた病原体を吸い込む空気感染で す。感染予防として、こまめな手 洗い(帰宅後、食事前、トイレの |後)、食品の十分な加熱、感染者 の便や嘔吐物の処理時の注意が必 要です。

報告定点数 10 ヶ所

10 4 25

机果占上料

<b>UC 17</b>			议但人	こぶ数		10	ケル																					
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳 70歳~
急性出血性結膜炎																												
流行性角結膜炎									1	1															1			

#### (定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区〇ノロウイルス感染症2例:年齢・性別不詳(6101)

東灘区〇ロタウイルス感染症1例:年齢・性別不詳(6101)

中央区〇アデノウイルス感染症1例:0~4歳男(6301)

中央区〇ノロウイルス感染症1例:0~4歳男(6301)

매구 4시

- 北 区〇カンピロバクター腸炎1例:5~9歳男(6505)
- 北 区〇病原性大腸菌感染症2例:0~4歳男、5~9歳男(6505)
- 北 区〇ノロウイルス感染症1例:0~4歳男(6505)
- 垂水区〇病原性大腸菌感染症1例:年齡・性別不詳(6804)
- 垂水区〇細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢・性別不詳(6804)
- 西 区〇病原性大腸機関・カンピロバクターの重複感染:5~9歳女(6901)

[お知らせ] バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。 神戸市 発生動向 「検索]

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は9人(うち潜在性結核感染症1人)です。

#### 【市内の感染症の状況】

注意報および警報水準の感染症はありません。

### 【感染症発生動向調査事業実施要綱】

http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視する システムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年5月25日 作成

A 401 [ 15]   1 An An 41 An 41   16 4	·	
全数把握対象感染症発生状況	(四類感染症 デング熱 )	

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年5月13日	2016年5月15日	2016年5月17日	デング熱	病原体遺伝子の検出 (血液)	発熱、頭痛、 全身の筋肉痛、 血小板減少、 白血球減少	不明	海外渡航歴あり (シンガポール・ マレーシア) 帰国後発症

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 )

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	80代	2016年5月12日	2016年4月2日	2016年5月16日	/	血液培養法 薬剤耐性確認	尿路感染症 敗血症 膿腎症	以前からの保菌 (尿)	

## 全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 後天性免疫不全症候群)

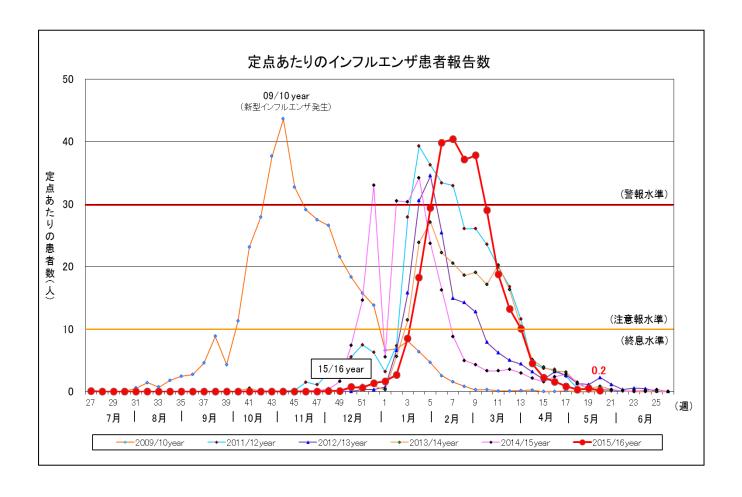
_		**************************************	P 117-	\		<u> </u>	<i></i>				
	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考	
	男	40代	2016年5月10日	2016年5月10日	2016年5月17日	AIDS	ELISA法 WesternBlot法 病原検査(PCR法)	口腔内カンジダ	異性間性的接触		

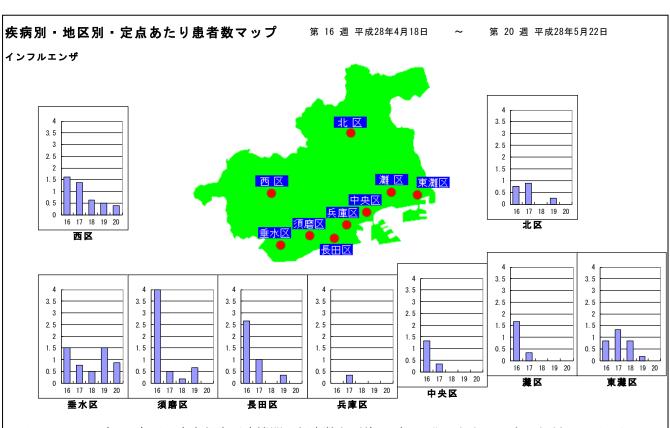
## 全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年4月頃	2016年5月10日	2016年5月10日	早期顕性 梅毒 I 期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳 鼠径部リンパ 節腫脹	異性間性的接触	
男	40代	/	2016年5月10日	2016年5月10日	無症状病原体 保有者	RPRカードテスト TPHA法	/	異性間性的接触	

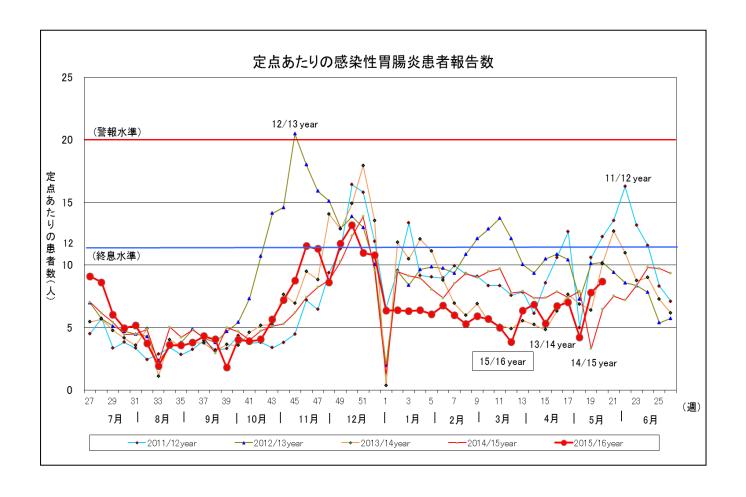
## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

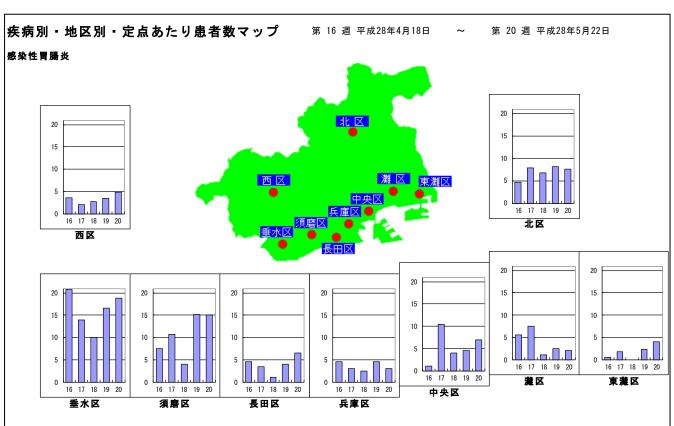
病原体	検体	区	状況
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔拭い液	須磨	59歳男性(5/10採取、38.6℃、インフルエンザワクチン未接種)
ムンプスウイルス	唾液	東灘	6歳10ヶ月男児(5/9採取、発熱なし)
ムンノス・ノイルス	唾液	兵庫	8歳10ヶ月女児(5/9採取、発熱なし)
デングウイルス1型	血清	東灘	31歳男性(5/16採取、38.0℃)、シンガポールとマレーシアへの渡航歴



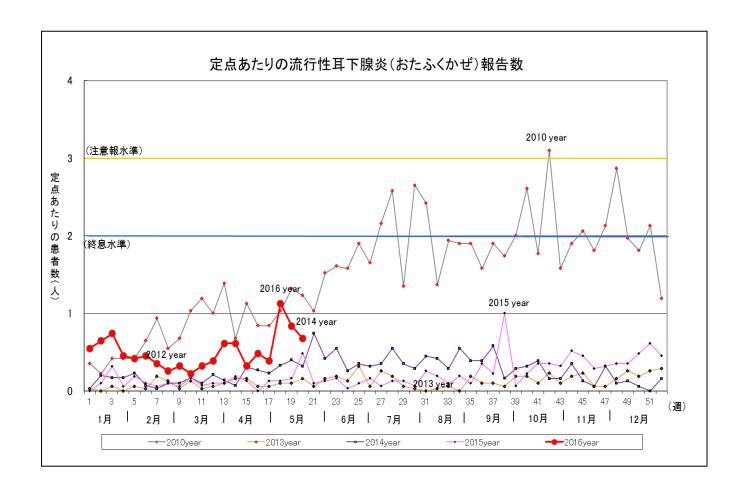


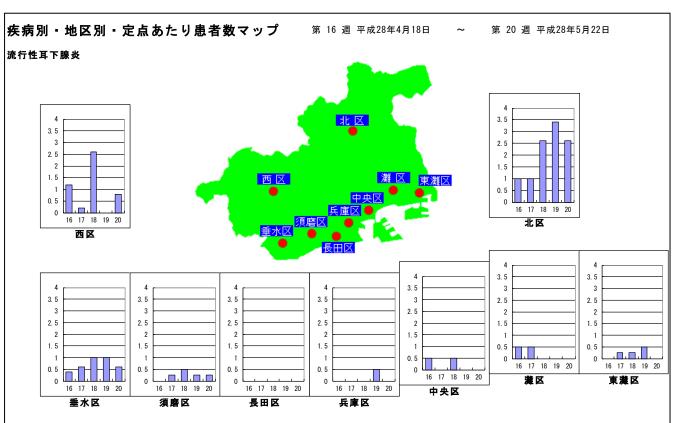
※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により 報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握 できるものではありません。